

[養殖状況] 食害ピーク

地区	状況
千葉北部地区	生産中。支柱柵・ベタとも短縮化とあかぐされ病が発生中。網の張替作業進む。
木更津北部地区	生産中。ベタで短縮化，支柱・ベタともあかぐされ病が発生中。
木更津南部地区	生産中。あかぐされ病が発生中。
富津地区	生産中。短縮化が全域で強く発生中。病症害はなし。

[気象・海況] 栄養塩十分

- 水 温 15℃前後で『平年並みからやや高め』
- 栄養塩 窒素・リンは全漁場で『基準値以上』（表1）
- 沖合水 黒潮が房総半島に接岸しており湾内への波及が懸念される。

表1 水質観測結果(12/7, 8)

($\mu\text{g/L}$)	船橋	木更津	富津ベタ	2海ほ下	大貫ベタ	天羽沖
窒素	665	485	451	313	295	298
リン	63	47	27	33	30	29

[今後の留意点] 食害・病症害対策の強化

○食害対策

現在，全地区でクロダイによる食害がピークに達しています。水温が12℃程度に低下するまで，強い食害が継続すると思われます。ベタでは侵入される隙間を小さくするなど対策強化を継続してください。

○あかぐされ病

あかぐされ病の発生が止まっています。重ね網の早期展開，早めの摘採，段線上げる，活性処理をするなど，適切な対策を行ってください。